

菊陽人 りさーち



ひ おき しょうた
日置 将太くん
(9歳・緑陽台)

- 将来の夢 サッカー選手
- 自慢できること とび箱
- 今一番やりたいこと 東京に行きたい
- 家族に伝えたいこと サッカーの試合に応援に来てくれてありがとう

「菊陽人りさーち」に掲載を希望される人は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡させていただきます。



くぎた ひろと
釘田 皓斗くん
(10歳・宮ノ上)

- 将来の夢 サッカー選手
- 自慢できること スケートボード
- 今一番やりたいこと ディズニーランドに行きたい
- 友達に伝えたいこと 遊んでくれてありがとう

ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば

子どもの目、子どもの声
人権
作文シリーズ
【No.54】

問い合わせ
人権教育・啓発課
☎232-2113

※作者の学年は前年度の学年を表しています。
◇印からの文章は先生のコメントです。



ゆうがた、パパとおとうととぼくでクワガタとりに行った。そしたら、カブトとヒラタの大きいのが見つかった。いえにかえっておとうとがさわってみよつたらつめがいたくなつてはなしてしまつたけん、とんでいつてしまった。とんでいつてしまったけん、かなしくなつてないた。もういつかいパパとおとうととぼくでさがしに行った。そしたら同じ木に同じ大きさのカブトがおつたけん、うれしかった。かえってママに見せたり、「もどつてきてよかつたね。」って、ママが言った。

『カブト虫を見つけたよ!』
もみじ園 よしおかたいし(5歳)

菊陽句会報

きくよう文芸

朝涼やたまりし用事あれこれと
風邪癒えず野の果てもなし夏菊
挨拶もそこそこ乾杯生ビール
手花火や明日帰京の児を照らす
川遊び子らに加わる赤トンボ
カルデラの霞あはいに秋燕
猥雑の妹還らず盆に入る
街の子へ稲の穂孕み知らせけり
はた神楽太鼓と競演す
何しても逃れられないこの暑さ
苦瓜の裂けて種はく朝の庭
故郷の盆の施餓鬼を眼裏に

坂本百合子 田中 郁子 井 子文 財津 早雪 原野レイ子 カ 幸子 寺尾千代子 高橋 孝子 堀川 妙子 福田 貴子 佐藤 健 佐藤 節

朝ごとに挽きたてトマト食すすむ
婚礼に鳩の舞い込む御簾内
我が歩幅気になる鈴青田風
トラックに朝採り西瓜一つ載せ
日翳りて正気の戻るゴーヤ棚
コンセント技ははじめたるはた神
無人駅送り迎ゆる蝉しぐれ
遠きほど里の灯や早稲匂ふ
大阿蘇の雲映しゆく青田かな
ふることは過去の街なり遠花火
雷を恐る犬抱き床に伏す
突然の雷鳴阿蘇をひた隠す

吉野 早苗 井上久美子 宮川ユキエ 日高 妙子 曾我 育代 曾我トモ子 紫藤 祥子 村上 朋子 野口 令史 松橋 強 藤本 純子 佐藤 澄世

短歌会

水撒きて暮れ行く空にやわらかき満月近き月は照りおり
雲ひとつなき夏空を仰ぎつつ渥水ポンプのエンジンかけ
ポツコリと頬をおとして眠る妻の寝つつ見れば心いたむも
次々に空に飛びゆく風船あり優しき色は暑さを凌ぐ
「法師蝉鳴いているよ」と玄関の夫の知らせに耳を澄ましぬ
教室の行き帰りに見る百日紅の赤き花房一際冴えたり
高き空に一筋伸びたる飛行機雲朝日を受けて輝き始む
お日様の光を受けて愛らしく競って咲いている松葉ボタンよ
梅雨晴れて雨に洗われる阿蘇の山連なる峯が銀と輝く
半夏生の青き香のする一枝に友思ひつつ瓶に活けたり
蝉の鳴く大樹の下に集ひつつラジオの曲に両手を開く

今村 貞子 梅田 國雄 河北 幸一 菊川あさみ 佐藤せい子 下田 久子 中村トシエ 福原 玲子 松岡富紀子 山川 カヅ 松本 東亜

私は、初めて熊本県人権子ども集會に参加しました。そこでもいろいろな思いが込み上げてきました。差別やいじめをなくしたいと思う気持ちが大きくなりました。いじめや差別は絶対に許せません。「いじめをして何が楽しいんだろ」と私はいつも思っています。ただのストレスの解消なのか、とも思いました。そのことについて友だちとも話しました。友だちも「分からない、何の意味があるんだろかね?」と言いました。やはりいじめや差別は無意味だと思います。たまに、「いじめをみんながやっつてい



虫が好きな大志さん。虫のいる場所にも詳しく、友達と一緒に図鑑を見たり、虫の事についていろいろい

「熊本県人権子ども集會」に参加して

菊陽中学校2年 高橋 愛莉
(現菊陽中3年)

私は、初めて熊本県人権子ども集會に参加しました。そこでもいろいろな思いが込み上げてきました。差別やいじめをなくしたいと思う気持ちが大きくなりました。いじめや差別は絶対に許せません。「いじめをして何が楽しいんだろ」と私はいつも思っています。ただのストレスの解消なのか、とも思いました。そのことについて友だちとも話しました。友だちも「分からない、何の意味があるんだろかね?」と言いました。やはりいじめや差別は無意味だと思います。たまに、「いじめをみんながやっつてい



支え合っている友達に支え合える本当のなまをつくれるよう頑張っています。卒業まであと半年ですが、

人権講演会を行います

- ▼日時 10月10日(木)午後7時30分
- ▼場所 東部市民センター
- ▼講演テーマ 「ハンセン病回復者等の「人権」
- ▼講師 国立療養所菊池恵楓園 園長 酒本喜與志さん

たから自分がいじめられないようにいじめた」という人がいます。そんなことをやらないと友だちではいられないような友だちではいけないと思います。やっぱり友だちやなかまは支え合っている人たちがいないと成り立たないと思います。私はそんな人をつくっていきけるように日々頑張っています。